



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所：新潟市西総合スポーツセンター
 試合区分：成年女子 2回戦
 開催期日：2009年10月3日(土)
 開始時間：15:15

GAME No. 1003B4

主審：竹村 和敏
 副審：久保 まり

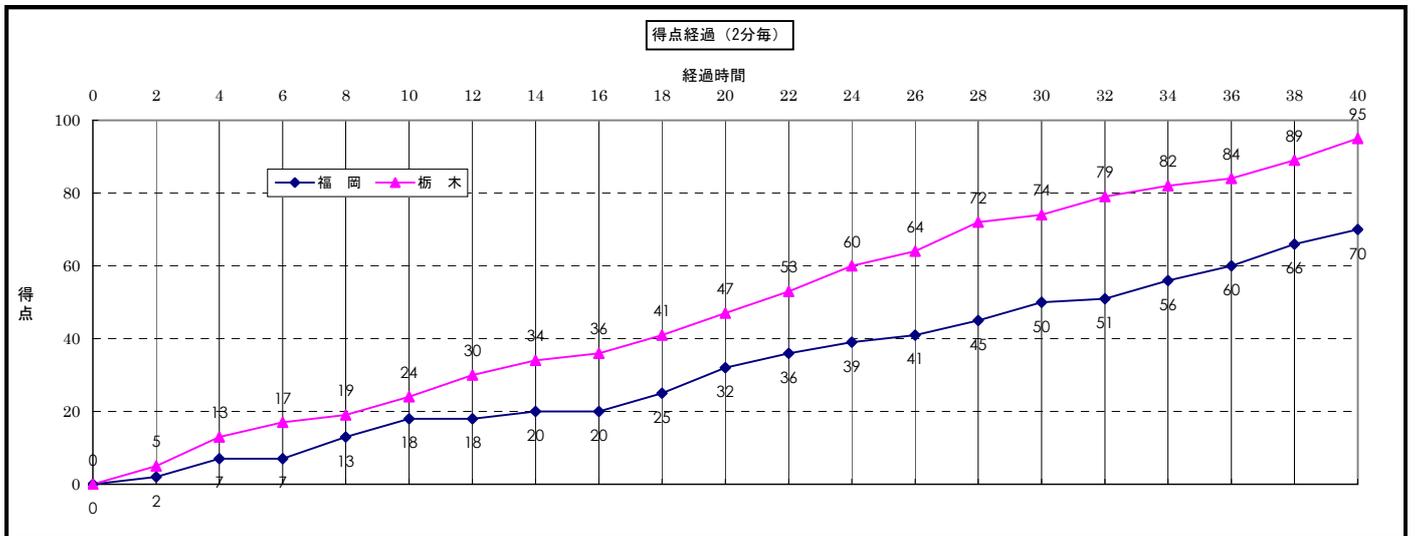
Team A	●		○	Team B
福岡	70	18 -1st- 24 14 -2nd- 23 18 -3rd- 27 20 -4th- 21	95	栃木

TEAM A		福岡					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	城丸 恵	9	1	2	2	0
5		戸塚 聡美	5	1	0	2	0
6		植木 美里	0	0	0	0	0
7	*	石谷 佳	4	0	1	2	1
8	*	山内 葉月	16	2	5	0	2
9		山下 亮子	1	0	0	1	2
10		西平 佳織	10	0	5	0	3
11	*	藤原 理乃	5	0	2	1	1
12		田中 綾	13	3	2	0	0
13	*	宇都宮 千紘	2	0	1	0	4
14		阿刀 優美	5	0	2	1	1
15							
Coach		鈴木 淳					0
TOTAL			70	7	20	9	14

TEAM B		栃木					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		藤井 美紀	6	2	0	0	1
5		田中 亜季	8	2	1	0	0
6		柚木 恵子	2	0	1	0	0
7	*	柴原 麻理恵	12	2	3	0	2
8	*	牧原 小枝	11	3	0	2	1
9	*	永野 友香里	10	0	4	2	3
10		久谷 央	12	1	3	3	4
11	*	宮崎 優子	2	0	1	0	1
12	*	上原 希莉子	5	1	1	0	2
13		明智 令育	10	2	1	2	3
14		塚田 麻衣	17	2	3	5	1
15							
Coach		佐藤 智信					0
TOTAL			95	15	18	14	18

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	5:28	15:52	26:50	35:34		

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	-	-	-	-		



ゲームレポート

* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

1Q、福岡ハーフコートマンツーマンディフェンス、栃木オールコートマンツーマンディフェンスでスタート。栃木は#8牧原の3Pシュートや#9永野のジャンプシュートで得点。対する福岡は#8山内のリバウンドシュートで得点を重ね一進一退のまま24対18の栃木リードで1Q終了。

2Q、栃木のオールコートマンツーマンディフェンスが機能し、開始3分まで福岡ノーゴール。その間に栃木は#10久谷、#5田中の連続3Pシュートなどで一気に点差を広げる。残り4分タイムアウトをとった福岡はその直後ディフェンスのプレッシャーを強め、栃木のミス誘うものの得点が伸びない。終了間際#4城丸の3Pシュートが決まるが、47対32栃木リードのまま前半終了。

3Q、栃木のオールコートマンツーマンディフェンスに苦しむ福岡はシュートまでもっていくことができない。栃木は攻撃の手を休めることなく強気のドライブからレイアップシュートを決め、#5田中、#4藤井の連続3Pシュートが決まるなどして残り3分、70対43とリードを大きく広げる。福岡も#12田中が3Pシュートやゴール下のシュートを沈めるなどするものの74対50と栃木がリードを保ったまま3Q終了。

4Q、追い上げを狙う福岡はディフェンスをオールコートマンツーマンディフェンスに切り替えるが、栃木は落ち着いて対処ミスをしない。栃木はディフェンスの手を緩めることなく、オフェンスも#13明智が連続8得点を挙げるなどしてリードをさらに広げる。あがけない福岡も必死にシュートを狙うが、栃木の厳しいディフェンスに阻まれ得点が伸びないままタイムアップ。終始試合の主導権を握った栃木が95対70と危なげなく勝利を収め、3回戦進出を決めた。

記載責任者	大谷 大 (所属)	新潟県バスケットボール協会
-------	-----------	---------------